

トライボロジー会議 2007 春 東京(代々木) プログラム

第1日 [5月28日(月)] 午前

A会場(4階402号室)	B会場(4階403号室)	C会場(4階405号室)	
	摩擦材料() 座長 宇佐美初彦君(名城大)	機械要素() 座長 畠中清史君(九工大)	
	B1 CNT複合樹脂の摩擦特性 川久保洋一(信州大), 東松将也(信州大・院), 原口賢一(信州大・学)	C1 超精密位置決め用空気圧サーボ軸受アクチュエータの開発(第1報:アクチュエータの基礎特性) 平山朋子・水野良太・北川貴一・角谷雅人・松岡敬(同志社大), 佐々木勝美(ビー・エス・シー)	9:00
	B2 ニハード系鉄の工業用水中の摩擦に及ぼすクロム含有量の影響 長田晴裕・岡田健・石山朝彦(イーグル工業), 松田健次・兼田植宏(九工大)	C2 軸受鋼の転がり疲労へ及ぼす結晶粒径の影響 渡貫大輔・植田光司・飛鷹秀幸(日本精工)	9:20
	B3 Fe-Mo系合金の硫黄を含む油潤滑中における摩擦特性 村上敬・金田克夫・中野美紀・間野大樹・佐々木信也(産総研)	C3 転がり軸受の表面起点型はく離に及ぼす水素の影響 山田紘樹・宇山英幸(日本精工)	9:40
	B4 水素雰囲気におけるPTFE/ステンレス鋼の摩擦・摩擦特性 山口晃(九大・院), 澤江義則・中嶋和弘・村上輝夫・杉村丈一(九大)	C4 固体潤滑剤ショットコーティングによる転がり軸受の長寿命化 内田啓之・藤田慎治・齋藤剛(日本精工)	10:00
休憩			10:20
	摩擦材料() 座長 杉村丈一君(九大)	機械要素() 座長 平山朋子君(同志社大)	
	B5 油潤滑下におけるPEEK樹脂の摩擦・摩擦に及ぼす材料の組合せの影響 赤垣友治(宮城高専), 中村健(山形大学・学), 橋本淑希(東北電力), 川畑雅彦(トライボテックス)	C5 回転荷重を受ける転がり軸受外輪挙動の観察 菅波拓也(名大), 青木良明・大塚久・吉桑義雄(三菱電機), 村松直樹(名大)	10:40
	B6 炭素繊維/フェノール樹脂複合材料のトライボロジー特性 彼谷美千子・小田寛人・木村直行(日立化成)	C6 自己締結を利用したベルトの摩擦固定に関する研究 今戸啓二(大分大)	11:00
	B7 PEEK複合材料の境界潤滑膜と焼付きの関係 稲見茂・高柳聡(大同メタル), 久保朋生・七尾英孝・南一郎・森誠之(岩手大)	C7 各種目的開数に対応したスラスト空気軸受のグループ形状最適化 難波唯志(東海大・院), 橋本巨(東海大)	11:20
	B8 石炭灰が投射されたAl合金の摩擦特性 宇佐美初彦(名城大), 石田貴規(松下電器)	C8 動圧型気体ファイル軸受の最大負荷容量に対する組立て予圧の影響 畠中清史(九工大), 山口陽平(九工大・院)	11:40
昼食(休憩)			12:00

総合受付・展示会場(4階404号室) [講演時間は1題目につき討論(8分)を含み20分, シンポジウムセッションには総合討論があるため, 講演時間は15分を目安とします]

第1日 [5月28日(月)] 午前

D会場(4階409号室)	E会場(4階416号室)	F会場(5階513号室)
流体潤滑() 座長 野木 高君(JAXA)		9:20 ~
D1 Raman分光法によるdimple内の圧力分布測定 八木和行(九大), Vergne Philippe (INSA de Lyon)		磁気記録() 座長 多川剛男君(関西大)
D2 負荷にともなう油膜破断プロセスの経時計測 眞鍋和幹(横国大・院), 中野健(横国大)	10:00 ~	F1 原子間力顕微鏡の導電性チップを用いた磁気ディスク摩擦面の表面評価 黒坂渡(日工大・院), 三宅正二郎(日工大)
D3 二段衝撃荷重下における点接触EHL膜の挙動 宮崎宏之(九工大・学), 西川宏志・兼田植宏(九工大)	シンポジウム(1) 潤滑グリースの基礎と応用 オーガナイザー: 曾根康友君(鉄道総研) 若林利明君(香川大学) 司会:若林利明君(香川大学)	F2 ナノ隙間における極性潤滑剤の粘弾性特性に固体表面に形成された化学吸着層が及ぼす影響の解明 伊藤伸太郎(名大, 日本学術振興会), 浜本佑也(名大・院), 福澤健二(名大, さきがけ), 張賀東・三矢保永(名大)
D4 潤滑膜内における冷媒溶解濃度変化現象の理論的検討 池田幸一郎(東工大・院), 田中真二・中原綱光(東工大)	E1 基調講演1 10:00 ~ 10:40 潤滑グリースの最近の研究動向と今後の展望 小宮広志(ジェイテクト)	F3 アニールによる磁気ディスク表面ナノ潤滑膜の固定層形成と摩擦特性の変化 不破暁・藤川陽介・張賀東・福澤健二・三矢保永(名大)
休憩		休憩
流体潤滑() 座長 是永 敦君(産総研)		磁気記録() 座長 栗田昌幸君(日立GST)
D5 三本溝ヘリングボーン軸受に関する研究 春山朋彦(東理大・院), 吉本成香・宮武正明(東理大), 高橋明義(日本電産コパル電子)	グリースの摩擦摩耗特性 10:40 ~ 11:40 円筒すべり接触におけるプラスチック材料のグリース潤滑下のしゅう動特性(第一報) 松村裕介(住鉱潤滑剤) 武士僕貞助(PGS研究所)	F4 磁気ディスクマイクロ摩擦部のフォースモジュレーションによる粘弾性評価 押元幸一・黒坂渡(日工大・院), 三宅正二郎(日工大)
D6 高速回転スピンドル用水潤滑軸受に関する研究 安東宏哉(東理大・学), 吉本成香・宮武正明(東理大)	E2	F5 超薄膜液体潤滑膜の流動特性におよぼす環境の影響 多川則男(関西大), 森健太(関西大・院), 森淳暢(関西大)・池上雅子(MORESCO)
D7 ねじ圧縮機のすべり軸受(第13報) 松尾昌憲(放送大学京都学習センター・学)	E3 金属石けん系グリースの摩擦特性(その4) 田中宏昌・橋本正明・山本雄二(九大)	F6 液体メニスカス架橋のフォースカーブ測定(接触角および2面間速度の影響) 石原敦示(鳥取大・学), 稲田一樹(鳥取大・院), 松岡広成・福井茂寿(鳥取大)
D8 楕円接触EHL下における表面粗さの影響 山田剛司(九工大・学), 王静(青島工大), 兼田植宏(九工大)	E4 HYBRIDグリースによる潤滑 野中 健・新田敏夫・菅野隆夫(NOKリユーバー)	F7 極薄ダイヤモンドライクカーボン膜の表面状態と機械的特性 黒坂渡・鈴木学(日工大・院), 金鐘得(アルバック・ファイ), 中尾節男(産総研) 三宅正二郎(日工大)
	小討論 11:40 ~ 12:00	
昼食(休憩)		

第1日 [5月28日(月)] 午後

A会場(4階402号室)		B会場(4階403号室)		C会場(4階405号室)		
シンボジウム(2) 環境負荷軽減材料の現状と展望 オーガナイザー: 山本隆司君(農工大),佐々木彰吾 (NTスペース)		固体潤滑() 座長 広中清一郎君(首都大)		機械要素() 座長 川久保洋一君(信州大)		
A1	13:00~16:20 鉛フリー銅合金鍍物の開発動向 梅田高昭(東大・チュラロンコン大学)	B9	カーボンブラック充填PTFE複合材料の トライボロジー特性 竹市嘉紀(豊橋技科大),山崎貴文 (豊橋技科大・院),福留聖志(豊橋技 科大・学),川邑正広(川邑研究所), 上村正雄(豊橋技科大)	C9	軸受鋼の転がり疲れに及ぼすトラク ション油の影響・熱弾性流体潤滑理論 に基づくEHL油膜のせん断応力解析 馬渡俊文・中島晃(佐賀大)	13:00
A2	アスベストフリー摩擦材料の開発とその 総合性能 横井幸治、佐々木要助(曙ブレーキ)	B10	二硫化タングステン焼結ボールを組み 込んだ軸受の真空中での耐久性 筒井英之・平田正和(NTN)	C10	無潤滑条件下におけるWCサーメット 溶射皮膜の転がり疲れ強度・下地加 工と皮膜厚さの影響 中島晃・馬渡俊文(佐賀大),釘田慎 也(佐賀大・院)	13:20
A3	生分解性潤滑油の開発の現状 三本信一(新日本石油)	B11	大気中加熱処理を施した二硫化モリ ブデンスパッタ膜のトライボロジー特 性向上 相良和仁・岡本拓三・及川俊一(法政 大・院),鈴木峰男(宇宙航空研究開 発機構),西村允(法政大)	C11	揺動運動シールの摩擦摩擦特性(駆 動制御に適した摩擦特性を示す条件) 田所千治・吉井保夫・服部仁志・西野 大助(東芝)	13:40
A4	フロン対策用カーエアコンの開発の現 状と課題 原潤一郎・大河原靖仁・丸山智弘・畠 山 淳・松崎 勉(カルソニックカンセ イ)	B12	高面圧転がりすべり接触の下での固 体潤滑被膜特性に及ぼす下地処理条 件の基礎的検討 中村誠(農工大・院),松井元英(鉄道 総合研),久保俊一(農工大)	C12	固定式等速継手の内部に作用する力 の測定(摩擦力の影響) 岡本大路・赤松良信(NTN)	14:00
(休憩 14:20~14:40)		休憩				14:20
		固体潤滑() 座長 鈴木峰男君(JAXA)		機械要素() 座長 中島 晃君(佐賀大)		
A5	建設機械のトライボロジーにおける環 境負荷低減対策 飯島浩二・大川 聡(コマツ)	B13	水境界潤滑下におけるDLC/DLC系の 摩擦摩擦特性 七澤透(首都大・院),岩井邦昭・広中 清一郎(首都大)	C13	オイルシールの吸込みに及ぼす混合 気の影響 渡辺秀樹・松村彰太・権藤誠吾・杉村 丈一(九大)	14:40
A6	CO ₂ 冷媒用冷凍機油の開発状況 須藤英輝(出光興産)	B14	水境界潤滑下におけるDLC膜の摩擦 摩擦特性への合成エステルの添加効 果 福原啓介(都立科技大・学),岩井邦 昭・広中清一郎(首都大)	C14	車載ランキンサイクル用容積型膨張 機の潤滑システム 松本謙司・伊藤直紀・谷口弘芳・斎藤 文一(本田技術研究所)	15:00
A7	鉛フリー錫オーバーレイのすべり軸受性 能 富川貴志・須賀茂幸・和田仁志(大豊 工業),金武直幸(名大)	B15	MoS ₂ 潤滑被膜の超低フリクション発 現機構の理論解明 森田祐輔・小野寺拓(東北大・院),瀬 戸川浩・坪井秀行・古山通久・畠山望・ 遠藤明・高羽洋充・久保百司・Carlos Del Carpio(東北大),西野典明・鈴木 厚(トヨタ),宮本 明(東北大)	C15	切欠きを有する高周波焼入材の回転 曲げ及びねじり疲労特性に及ぼす旧 γ 粒径の影響 森本洋生・松原幸生(NTN)	15:20
A8	チタン金属複合材料のアルコール 潤滑特性 日比裕子・佐々木信也(産総研)	B16	MoS ₂ 潤滑被膜の電子状態に与える 基板表面の影響 小野寺拓・森田祐輔(東北大・院),坪 井秀行・古山通久・畠山望・遠藤明・ 高羽洋充・久保百司・Carlos Del Carpio (東北大),西野典明・鈴木厚(トヨタ), 宮本明(東北大)	C16	円すいころ軸受の高速化のための一 考察 古林卓嗣・森正継(NTN)	15:40
A9	植物油の潤滑特性の材料依存性 間野大樹・日比裕子・永敦・佐々木 信也(産総研)					
総合討論 16:20~16:30						16:00
						16:20
						16:40
		終了				

第1日 [5月28日(月)] 午後

D会場(4階409号室)		E会場(4階416号室)		F会場(5階513号室)	
流体潤滑() 座長 落合成行君(東海大)		シンボジウム(1) 潤滑グリースの基礎と応用 オーガナイザー: 曾根康友君(鉄道総研) 若林利明君(香川大学) 司会: 三上英信君(NTN)		マイクロトライボロジー() 座長 松岡広成君(鳥取大)	
D9	電気粘性流体を用いた流体潤滑特性に関する研究 是永敦・安藤泰久・佐々木信也(産総研)	E5	基調講演2 13:00 ~ 13:40 グリース研究会の活動状況 曾根康友(鉄道総研)	F8	分子動力学法によるナノ薄膜潤滑のシミュレーション・潤滑剤分子の形態と運動 田中健太郎・岩本勝美(海洋大), 加藤孝久(東大)
D10	進行波を利用した流体軸受の開発 山路文恵・鈴木教和・社本英二(名大)	E6	グリースの適用事例と評価 (1) 13:40 ~ 14:40 カルシウムスルフォネートコンプレックスグリースの特徴と日本国内における適用事例 岩崎正利・木村康弘・竹村邦夫(日本礦油)	F9	平面上の液滴の運動 小泉駿介(海洋大・院), 田中健太郎・岩本勝美(海洋大)
D11	転動の繰り返しによる点接触EHLの油量不足 野木高(宇宙航空研究開発機構)			F10	ナノ潤滑膜表面平滑性に及ぼす水滴の影響 桜井健一(東大・学), 加藤孝久(東大), 大野修平(東大・院), 川口雅弘(都産研)
D12	キャピティを考慮した点接触往復転がり下のEHL解析 和泉直志(九大), 中島優(九大・院), 森田健敬(九大)	E7	グリース潤滑における深溝玉軸受の転がり疲れ損傷(第2報) 吉岡武雄(THK), 淡島裕樹・武田翔・下田一博・清水茂夫(明治大)	F11	dewettingの進行に伴うPFPE潤滑膜プロフィールの変化 大野修平(東大・院), 加藤孝久(東大), 川口雅弘(都産研)
休憩		休憩		休憩	
流体潤滑() 座長 八木和行君(九大)		軸受の高周波ノイズ電食に対するグリースの影響 秋野幸治・白幡 誠・山本 隆(休憩 14:40 ~ 15:00)		マイクロトライボロジー() 座長 安藤泰久君(産総研)	
D13	エンジン軸受内の油膜温度計算の高速化 芦原克宏(大豊工業), 橋本巨(東海大)	E9	軸受はく離におよぼす通電の影響 川村隆之・三上英信(NTN)	F12	自己組織化単分子膜のトライボロジー特性に与える試験片材質の影響 益子正文(東工大), 宮本大也(東工大・院), 鈴木章仁(東工大)
D14	点接触EHL下での温度上昇に及ぼす縦方向粗さの影響 岡林真志(九工大・院), 西川宏志・兼田植宏(九工大)	E10	グリースの適用事例と評価 (2) 司会: 藤浪行敏君(出光興産) 15:00 ~ 16:40 軸受はく離におよぼす通電の影響 川村隆之・三上英信(NTN)	F13	Si基板上のオニオンライクカーボンの凝集状態とそのナノトライボロジー特性 松本直浩(神戸大・院), 木之下博・大前伸夫(神戸大)
D15	トラクション係数とアイリング応力の関係 池田耕平(九工大・院), 西川宏志(九工大), 王静(青島工大), 兼田植宏(九工大)			F14	光てくAFMのダイナミック計測における振動振幅の補正手法の研究(任意の位置に付加された質量の影響) 清水芳賢(鳥取大・学), 須山恵明(鳥取大・院), 松岡広成・福井茂寿(鳥取大)
D16	EHL接触部における油膜成分のその場観察 滝渡幸治(岩手大・院), 森誠之・南一郎・七尾英孝(岩手大学)	E11	クレーンブーム用揺動材の摩擦特性 - 乾式とグリース潤滑との比較 - 秋月隆裕(香川大・院), 福塚隆司・若林利明(香川大学), 山本耕治・坂井敬通・小阪孝幸(タダノ)	F15	摩擦顕微鏡のための二軸独立検出型マイクロ・メカニカルプローブ 福澤健二(名大・院), 科技振さき(名大), 雨川洋章(名大・院), 式田光宏・張賀東・三矢保永(名大)
D17	供給油量制御による小口径ジャーナル軸受の安定化実験 落合成行(東海大), 谷田貝崇史(東海大・院), 山田雅敏・橋本巨(東海大)	E12	グリース潤滑スライド式スイッチのチャタリング発生条件の研究 柳澤憲史・川窪康夫(信州大・院), 藤原荒太(信州大・学), 川久保洋一(信州大)	F16	タッピング・モードAFMを用いたナノ潤滑膜のダイナミック評価 土谷茂樹・田中穂・三輪昌史(和歌山大)
終了		E13 宇宙用グリースと基油の潤滑性能評価法の確立 大野信義(佐賀大), 小宮英和(佐賀大・院), 森田繁樹(佐賀大), 小原新吾(JAXA)宇宙航空研究開発機構		終了	
		総合討論 16:40 ~ 17:00			

第2日 [5月29日(火)] 午前

A会場(4階402号室)		B会場(4階403号室)		C会場(4階405号室)	
		表面・接触() 座長 桃園 聡(東工大) 昇華型熱転写プリンタの昇華紙表面に作用する接触圧力の解析 池上宗利(新潟大・院), 新田勇(新潟大), 寺尾博年(アルプス電気)		表面処理・コーティング() 座長 堀 俊豪(産総研) プラシ表面の摩擦特性 小林元康・王哲・松田靖弘(九大), 海道昌孝・鈴木厚(トヨタ), 石原一彦(東大), 高原淳(九大)	9:00
	B17				
	B18	粒子法解析による軟質コーティング膜の挙動解析 疋田康弘(大豊工業), 加藤孝久(東大)		C18 軟質金属系ナノ周期積層膜の形成とそのトライボロジー 小宮光貴・黒坂渡(日工大・院), 三宅正二郎(日工大)	9:20
	B19	油潤滑下における繰返し衝突面の観察(第3報, 衝突面材質の影響) 長澤貴志(九工大・院), 松田健次・兼田慎宏(九工大)		C19 極薄ダイヤモンドドライカーボン膜の摩擦摩耗特性 松本安哲・押元幸一(日工大・院), 金鍾得(アルバック・ファイ), 小宮光貴(日工大・院), 三宅正二郎(日工大)	9:40
	B20	反発硬さに及ぼす圧子形状の影響 松田健次(九工大)・本山秀明(九工大・院)		C20 計算法手法を用いたDLC生成機構と摩擦特性の解析 森田祐輔・柴田俊明(東北大・院), 坪井秀行・古山道久・畠山望・遠藤明・高羽洋充・久保百司・Carlos Del Carpio・宮本明(東北大)	10:00
休憩					10:20
		表面・接触() 座長 松田健次君(九工大) 密度の異なる焼結合金への球圧子押込みとAE測定 伊藤聡史(海洋大・院), 志摩政幸(海洋大), 地引達弘(海洋大・学), 秋田秀樹(日立建機), 眞木邦雄・丸山和夫(日立粉末冶金)		表面処理・コーティング() 座長 三宅正二郎君(日工大) 水酸基の吸着に及ぼすDLC添加元素の影響 川口雅弘(都産研), 崔俊豪(産総研), 加藤孝久(東大), 三尾厚(都産研)	10:40
	B21				
	B22	粗さを考慮した固体薄膜の摩擦モデル - 硬質膜への適用 - 桃園聡・中原綱光(東工大)		C22 DLC・Si膜表面におけるシリノール基の誘導体化XPS分析 高橋直子・森広行・木本康司・大森俊英・村瀬篤(豊田中研)	11:00
	B23	白色干渉輝度値を用いた無潤滑往復動下の真実接触部解析 芝宮孝(農工大・院), 江口正夫・山本隆司(農工大)		C23 DLC・Si膜の無添加鉱油中における低摩擦特性 森広行・加藤直彦・高橋直子・中西和行・太刀川英男・大森俊英(豊田中研)	11:20
	B24	白色スペーサー干渉法とHSV色空間を利用したすきま測定(色相・すきま校正手法の開発) 佐野貴広(農工大・院), 江口正夫・山本隆司(農工大)		C24 分子動力学法による表面シリノール基上の水の動的構造解析 麗津仁志・三田修三・大森俊英(豊田中研), 西野典明・鈴木厚(トヨタ)	11:40
昼食(休憩)					12:00

第2日 [5月29日(火)] 午前

D会場(4階409号室)		E会場(4階416号室)		F会場(5階513号室)				
D18	DACによるゲル状潤滑剤の状態図の作成 大野信義(佐賀大), 立石賢司(佐賀大・院), 設楽裕治(ジャパンエナジー)	E14	技術実習演習 座長 山本隆司君(農工大) 9:00-10:30 トラクション搬送による世界最高速製紙機械 橋本 巨(東海大)	F17	マイクロトライボロジー() 座長 清水 淳君(茨城大) 金属多元系のための原子間ポテンシャル作成手法の開発 熊谷知久(東大・院), 原祥太郎・泉聡志・酒井信介・加藤孝久(東大)			
	D19		アルミ合金と鋼材の境界潤滑における各種油性剤の効果 糸魚川文広(名工大), 河田圭一(愛産研), 中村隆(名工大)		E15	高Si-Al溶射材料を用いたカーエアコン用コンプレッサー斜板の開発 森 広行(豊田中研)	F18	マイクロパターンを施した鋳鉄表面の摩擦特性 中野美紀・是永敦子・是永敦・三宅晃司・村上敬(産総研), 宇佐美初彦(名城大), 佐々木信也(産総研)
	D20		光干渉法による過塩基性カルシウムスルフォネート添加剤からの境界膜形成観察 遠藤正彦(岩手大・院), 七尾英孝・南一郎・森誠之(岩手大)		E16	ZDTP代替技術による次世代超高性能エンジン油 八木下和宏(新日石)	F19	マイクロデバイスを用いた微小接触面の摩擦測定 安藤泰久(産総研)
	D21		添加剤混合による境界潤滑膜の摩擦・摩耗特性 及川絵里(岩手大・院), 久保朋生・七尾英孝・南一郎・森誠之(岩手大), 大花継頼・田中章浩(産総研)				F20	トライボプラズマ発生分布と発生強度に及ぼす接触点の幾何学形状の影響 中山景次(産総研)
休憩								
D22	DAC高圧装置の高温時間易圧力評価と潤滑油の高圧粘度測定 中村裕一(三重大), 伊藤貴司(三重大・院), 松井正仁(三重大)	D23	Development of a new viscosity prediction method for complex lubricants Ugur Mart・瀬戸川浩・坪井秀行・古山通久・畠山望・遠藤明・高羽洋充(東北大), 久保百司(東北大), さきがけ, Carlos Del Carpio・宮本明(東北大)	F21	単結晶表面摩擦のマクロ測定とナノ測定と比較 新藤斎(中大), 河村勇佑(中大・院), 佐野貴紀・中村和正(中大)			
	D24		トリフルオロロリス(ペンタフルオロエチル)リン誘導イオン液体のトライボロジー特性 喜田守・久保朋生・七尾英孝・南一郎・森誠之(岩手大)		F22	分子動力学シミュレーションによる摩擦異方性の微視的解析 清水淳・江田 弘・周立波(茨城大学)		
	D25		イオン液体の潤滑特性とジカルボン酸の添加効果 渡邊尚子(岩手大・院), 久保朋生・七尾英孝・南一郎・森誠之(岩手大)		F23	中性子反射率法による物質最表面近傍における潤滑油の濃度測定(第1報: 異なる表面エネルギーを有するDLCと水の場合) 平山朋子・宇野共生・松岡敬(同志社大), 井上和子(龍谷大), 海老沢徹(JAEA), 田崎誠司・日野正裕(京大)		
	F24		放射光X線による高圧下潤滑油の構造解析(第1報: 基油の高圧相転移挙動) 平山朋子・根本和明・光永有加・隼瀬侑・松岡敬(同志社大), 服部高典(JAEA)					
昼食(休憩)								

第3日 [5月30日(水)] 午前

A会場(4階402号室)	B会場(4階403号室)	C会場(4階405号室)	
9:20～ シンポジウム(3) 「すべり軸受」に関する国際標準化活動 オーガナイザー: 三原雄司 君(武蔵工大), 三和高明君 (オイレス工業)	B25 摩擦摩耗() 座長 三科博司君(千葉大) 超硬材料の摩擦磨耗特性に対する PBI法による炭素と窒素の複合イオン 注入効果 中山明(イオン工学研究所)	C25 表面処理・コーティング() 座長 戸田一寿君(ジェイテクト) 元素添加によるDLCの真空中摩擦特 性の改善 岩木雅宣(宇宙航空研究開発機構)	9:00
A10 基調講演 9:20-9:50 滑り軸受の国際標準化活動について 染谷常雄 滑り軸受に関する標準化活動に 対する具体的な活動内容(9:50- 10:35) 司会 岡本裕君(大同メタル)	B26 シビア・マイルド摩耗遷移に対する往 復動摩擦の効果 平塚健一・猿山治邦(千葉工大)	C26 DLCとカーボン焼結材間の摩擦摩耗 特性 有賀義文(昭和技研), 平岡尚文(もの づくり大), 斉藤伸彰(ものづくり大・ 学)	9:20
A11 日本滑り軸受標準化協議会について 笠原又一(オイレス工業)	B27 銀系ブラシを用いたスリッピングの 接触電気抵抗と摩耗形態 吉井保夫・服部仁志・苔米地順二(東 芝)	C27 転がり接触下におけるDLC被膜のは く離寿命について 佐藤努・藤田慎治(日本精工)	9:40
A12 アジア太平洋研修会(国際標準化上級 研修コース(滑り軸受分野)の目的と その成果 三原雄司(武蔵工大) 滑り軸受メーカー及びユーザー企 業から見た滑り軸受の標準化の展望 (10:45-12:05) 司会 三原雄司君(武蔵工大)	B28 カーボンブラシの窒素及び工業用ガソ リン中の摩擦挙動 中島昌一(日立), 野木勝徳・小鍛冶 和己(日立化成)	C28 エンジンピストンリング向け水素フリー DLC膜の低フリクション化効果 樋口毅・馬淵豊・浜田孝浩・山下武道・ 吉田誠(日産)	10:00
休憩			10:20
A13 滑り軸受メーカーから見た滑り軸受の 標準化について 田中 正(大同メタル)	B29 摩擦摩耗() 座長 森田健敬君(九大) 無潤滑繰返し摩擦下で生じるアコース ティックエミッションの一考察 長谷亜蘭(千葉大・院), 和田正毅(職 能開発総合大), 三科博司(千葉大)	C29 表面処理・コーティング() 座長 田中健太郎君(海洋大) DLCコーティング膜の剥離現象の解析 (第一報) 堀内崇弘・吉田健太郎・星川潔・加納 眞・熊谷正夫(神奈川産技セ)	10:40
A14 滑り軸受に関する国際規格と企業の 関わりについて 熊田喜生・洪秀明・山田晃(大豊工業)	B30 磁性体表面における摩擦磁化 土肥雅人・長谷亜蘭(千葉大・院), 三 科博司(千葉大)	C30 イオン化蒸着法によって成膜したDLC 膜の機械的特性 角田篤史(東大・学), 加藤孝久(東 大), 崔竣豪(産総研), 足田康弘(大 豊工業), 川口雅弘(都産研)	11:00
A15 自動車用エンジン開発における滑り軸 受の標準化 菊池隆司(トヨタ)	B31 転がり軸受の微小揺動時におけるフ レッチング特性について 丸山泰右(日本精工)	C31 DLCコーティングによるマグネシウム 合金の耐食性の向上 崔竣豪・中尾節男・池山雅美(産総 研), 加藤孝久(東大)	11:20
A16 総合電機メーカーから見たすべり軸受 の標準化について 服部仁志(東芝)	B32 紙・銅網の低速度摩擦特性 服部泰久・橋本巨(東海大), 川西博 人・平野貴哉(東海大・院)	C32 DLC潤滑下の摩擦特性(第1報) 吉田健太郎・堀内崇弘・加納眞・熊谷 正夫(神奈川産技セ)	11:40
昼食(休憩)			12:00

第3日 [5月30日(水)] 午前

D会場(4階409号室)	E会場(4階416号室)	F会場(5階513号室)
		トライボケミストリー() 座長 益子正文君(東工大) F25水中におけるDLC膜のToF-SIMSによ るトライボ化学反応の研究 興行陽・大花縫頼・田中章浩(産総 研), 久保朋生・七尾英孝・南一郎・森 誠之(岩手大)
		F26新生面での炭化水素油の分解に対す る含イオウ添加剤の効果 呂仁国(岩手大・院), 久保朋生・七尾 英孝・南一郎・森誠之(岩手大)
		F27トライボケミカル反応解明のための量 子分子動力学計算の超高速化 遠藤明(東北大), 森田祐輔(東北大・ 院), 大沼宏彰(東北大), 小野寺拓 (東北大・院), 坪井秀行・古山通久・ 畠山望・高羽洋充・久保百司・Carlos Del Carpio・宮本明(東北大)
		F28量子分子動力学計算を融合したマク ロトライボシミュレータの開発 畠山望(東北大), 森田祐輔・小野寺 拓(東北大・院), 大串巧太郎・坪井秀 行・古山通久・遠藤明・高羽洋充・久保 百司・Carlos Del Carpio・宮本明(東 北大)
休憩		
		トライボケミストリー() 座長 遠藤 明君(東北大) F29PFPE油潤滑接触点内外からの紫外・ 可視・赤外光放出分布と油中光子放 出・油中プラズマ発生機構 中山景次(産総研)
		F30金属摩擦表面における鎖状潤滑剤分 子の微視的な動的構造変化の「その 場」観察(第1報)全反射赤外法を利用 した新しい手法の提案 佐々木啓次・稲吉成彦(デンソー), 田 代孝二(豊田工大)
		F31金属摩擦表面における鎖状潤滑剤分 子の微視的な動的構造変化の「その 場」観察(第2報)摩擦によるオレイン 酸の構造変化と耐摩耗性との関係 佐々木啓次・稲吉成彦(デンソー), 田 代孝二(豊田工大)
		F32鉄表面の光・熱融合刺激電子放出現 象を用いた解析法 百瀬義広・鈴木大輔(茨城大), 桜井 高夫(足利工大), 中山景次(産総研)
昼食(休憩)		

第3日 [5月30日(水)] 午後

A会場(4階402号室)		B会場(4階403号室)	C会場(4階405号室)	
シンポジウム(3) 「すべり軸受」に関する国際標準化活動 オーガナイザー: 三原雄司 君(武蔵工大), 三和高明君 (オイレス工業) 滑り軸受の標準化の具体例の紹介 (13:00~14:20) 司会 三和高明君(オイレス)		摩擦・摩耗() 座長 服部幸久君(東海大)	表面処理・コーティング() 座長 加納 真君(神奈川産技セ)	
A17	滑り軸受の国際標準化に関する日本からの提案 岡本 裕(大同メタル)	B33 セラミック球列を用いた擬似路面におけるゴムのトラクション特性 森田健敬・杉村丈一(九大), 桑島雅俊(横浜ゴム)	C33 ATF潤滑下におけるSi含有DLC膜のトライボロジー特性 安藤淳二(ジェイテクト), 舟橋直紀(東北大・院), 山口健・堀切川一男(東北大), 村瀬薫・大森俊英・高橋直子(豊田中研)	13:00
A18	ISO/TC123/SC 2(材料及び潤滑剤, その性能, 試験方法及び条件)の規格概要及び今後の活動について 花橋 実(大同メタル)	B34 摩擦振動モデルを用いたブレーキノイズの発生メカニズムの研究 前島大紀(農工大・院), 久米村洋一・長坂光弘・田邊大輔(日立), 山本隆司・平山修(農工大)	C34 弾性流体潤滑下におけるコーティング膜の三次元応力分布 藤野俊和(海洋大・院), 岩本勝美・田中健太郎(海洋大)	13:20
A19	ISO/TC123/SC3(寸法, 許容公差及び構造詳細)の規格概要及び今後の活動について 林洋一郎(オイレス工業)	B35 数値解析を用いた湿式ペーパー摩擦材係合特性に及ぼす各種因子の影響の解明 宮川将敏・原浩樹・佐々木忍・奥井一之(エフ・シー・シー), 青木勇祐・岡野泰則(静岡大)	C35 金属材料への樹脂コーティング法の開発(第一報) 野澤淳一(群馬大・院), 久米原宏之・甲本忠史(群馬大)	13:40
A20	ISO/TC123/SC5(品質分析及び保証)の規格概要及び今後の活動について 洪 秀明(大豊工業)	B36 潤滑膜の形成と破断に及ぼす表面テクスチャーの影響 塩見裕(九大・院), 田中宏昌・森田健敬・杉村丈一(九大)	C36 AIPによる配向制御したTiN硬質被膜のドライ条件下での摩擦メカニズム 丹野康雄・山本匡(横国大・院), 小豆島明(横国大)	14:00
A21	ISO/TC123/SC6(用語及び一般事項)の規格概要及び今後の活動について 山田 晃(大豊工業)		C37 TiN複合表面改質を施した工具鋼の性能向上 石井淳哉(YKK), 春山義夫(富山県立大), 河村新吾(YKK), 岩井善郎(福井大), 堀川教世(富山県立大)	14:20
合同討論, ディスカッション (14:30~15:30) 滑り軸受の標準化の将来展望 司会 山本隆司(農工大)		終了		14:40

第3日 [5月30日(水)] 午後

D会場(4階409号室)	E会場(4階416号室)	F会場(5階513号室)
潤滑油・境界潤滑() 座長 糸魚川文広君(名工大)		
D26 EHL油膜形成能に及ぼすPAMA系VIIの化学構造の影響 中村健大(湘南工大・院), 村木正芳(湘南工大)		
D27 MoDTCの摩擦摩耗特性に及ぼすりん酸エステル処理の影響 橋本正明・山本雄二・田中宏昌(九大)		
D28 ZDDP境界潤滑膜によるアプレシブ摩擦の抑制機構の理論的解析 小野寺拓・森田祐輔(東北大・院), 坪井秀行・古山通久・畠山望・遠藤明・高羽洋充・久保百司・Carlos Del Carpio(東北大), Clotilde Minfray・Jean-Michel Martin(Ecole Centrale de Lyon), 宮本明(東北大)		
D29 蛋白質の変性が及ぼす境界潤滑膜の構造と摩擦への影響 高村直宏(九大・院), 中嶋和弘・澤江義則・村上輝夫(九大)		
D30 ZnDTPトライボフィルムの形成に及ぼす共存添加剤の影響 青木才子(東工大・院), 鈴木章仁・益子正文(東工大)		
終了		